

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月18日

計画の名称	安全・安心で快適な緑あふれる公園整備の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	倉敷市												
計画の目標	倉敷市の都市公園は半数近くが建設後30年以上経過していることから、公園施設の老朽化が進んでいるのが現状である。 倉敷市都市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の更新を行い老朽化などに起因する事故を未然に防ぎ、より安全・安心で快適に利用できる公園を維持し、将来における維持管理費の縮減や平準化を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	358	A	358	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	R3末
1	当計画期間内において倉敷市公園施設長寿命化計画に基づき対象となる公園の改築又は更新を実施した公園施設（遊具）の割合を0%（H29当初）から100%（R3末）に増加 改築又は更新を実施した公園施設（遊具）の割合 改築又は更新の実施済み公園施設数（遊具） / 改築又は更新の必要な公園施設数（遊具）	0%	50%	100%
2	当計画期間内において倉敷市公園施設長寿命化計画に基づき対象となる公園の改築又は更新を実施した公園施設（遊具）の割合を0%（R2当初）から100%（R3末）に増加 改築又は更新を実施した公園施設（遊具）の割合 改築又は更新の実施済み公園施設数（遊具） / 改築又は更新の必要な公園施設数（遊具）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
倉敷市公園施設長寿命化計画に基づき実施される要素事業：A12-001，倉敷市公園施設長寿命化計画に基づき実施される要素事業：A12-002（5か年老朽）														

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	倉敷市	直接	倉敷市	-	-	都市公園安全・安心対策事業(倉敷市公園施設長寿命化対策支援事業)	長寿命化対策(足高公園ほか51公園における施設の更新)	倉敷市						334		策定済
	A12-002	公園	一般	倉敷市	直接	倉敷市	-	-	都市公園安全・安心対策事業(倉敷市公園施設長寿命化対策支援事業)(5か年老朽)	長寿命化対策(水島緑地福田公園ほか1公園における施設の更新)	倉敷市						24		策定済
											小計						358		
											合計						358		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
倉敷市内部で事業効果及び数値目標の達成状況を検証した。	令和5年度
	公表の方法
	市のホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	1. 対象となる52公園全てにおいて更新を行い、誰もが安全・安心に利用できる環境が整った。 2. 対象となる2公園全てにおいて更新を行い、誰もが安全・安心に利用できる環境が整った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%